

令和8年1月8日会議概要

第1 日時

令和8年1月8日（木）午前9時20分から午前11時35分までの間

第2 出席者

池坊委員長、森委員、森田委員、在田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

人質立てこもり事件捜査訓練視察（12月25日）

委員から、「隊員の皆さんが、元気良く澁刺と誇りを持って職務に就いていると感じた。」「犯人役が一瞬で制圧されていたので、普段の訓練の賜物と感じた。」「重い装備を持って機敏な動きができることは感嘆に値する。」旨、発言があった。

2 議題

(1) 警察署自転車対策要員の運用について

交通部長から、本年4月1日より自転車の交通違反に対する交通反則通告制度の施行を控え、警察署における自転車対策を効果的に展開していくため、警察署自転車対策要員を運用する旨、報告があった。

本年1月26日から12月末までの運用期間で、府内全警察署の交通課員の1～2人を自転車対策要員として指定し、同要員に対し警察本部による教養訓練を実施して知識技能の向上を図り、同要員を中心として警察署における効果的な自転車対策、適正な職務執行を推進する旨、説明があった。

委員から「通常の自転車の交通違反に対する指導に加え、特定小型原動機付自転車等への指導もしていただきたい。」「今回の自転車対策とともに、本年4月から始まる自転車の交通違反に対する交通反則通告制度の適用について、引き続き府民にアピールしていただきたい。」旨、発言があった。

(2) 令和7年度近畿管区広域緊急援助隊合同訓練の実施について

警備部長から、大規模災害発生時の迅速かつ的確な災害警備活動を行うため、令和7年度近畿管区広域緊急援助隊合同訓練を実施する旨、報告があった。

広域緊急援助隊や防災関係機関等による総合的な合同訓練を実施し、各部隊の対処能力の向上及び部隊相互の連携強化を図る旨、説明があった。

(3) 令和7年度京都府警察サイバー対処能力競技会予選の開催結果について

サイバー対策本部長から、令和7年12月3日から同月5日までの間に、オンライン開催された令和7年度京都府警察サイバー対処能力競技会予選の結果について報告があった。

京都府警の各部各署の計31チームを3組に分け、京都府警のe-KYO端末及びイ

ンターネット端末を使用して競技を行ったもので、各組上位3チームが本年1月26日に開催される決勝に出場する旨、説明があった。

委員から、「競技会があることで意識も高まり、スキルも上がると思う。」旨、発言があった。

3 追加報告

(1) 犯罪被害者等支援弁護士制度の開始について

警務部長から、日本司法支援センター（法テラス）において、本年1月13日より、犯罪被害者やその家族が、刑事・民事等様々な手続について、弁護士による支援を受けられるようにするための制度として「犯罪被害者等支援弁護士制度」が開始となることについて報告があった。

(2) 年末年始における雑踏警備の実施結果について

地域部長から、昨年12月31日から本年1月3日にかけて、年末年始における雑踏警備を実施した結果、雑踏事故の発生はなかった旨、報告があった。

(3) 上賀茂神社周辺における交通渋滞の発生について

交通部長から、本年1月1日、上賀茂神社周辺で交通渋滞が発生したことについて説明があり、今後、関係機関で原因を検証予定である旨、報告があった。

委員から、「神社によって、参拝者が増減しているが、SNSが影響しているかもしれない。」旨、発言があり、警察本部長から、「今回の交通渋滞に限らず、SNSの影響は大きいと思われるので、アンテナを高く張ることが重要と考える。検証をしっかり行って今後の対策に活かしていく。」旨、発言があった。

(4) 令和7年中における交通事故発生状況について

交通部長から、令和7年中における京都府内の交通事故発生状況について、発生件数、死者数、負傷者数いずれも昨年から減少していること、死亡事故の事故類型としては車両単独が増加している旨、報告があった。

委員から、「事故件数が減少すれば、死亡者数も減少すると思う。」「死亡事故の主な原因である前方不注意や安全不確認等について、運転者への一層の啓発をお願いする。」旨、意見があり、交通部長から、「自転車を核として、交通事故発生件数を減少するような取組を重視していく。」旨、回答があった。

4 警察本部長総括

警察本部長から、「本年も様々な課題があるが、「京都平安策2026」を踏まえ、個々の業務を着実に推進していきたいと考えている。」旨、発言があった。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

運転免許試験課交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、20件の行政処分を審議した。

6 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（2件2名）から、原処分を

不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 警察職員の援助要求に対する受託について

警備部次長から、警察法第60条第1項に基づく援助要求に対して、警察職員を派遣する旨の説明があり、審議の上、特別派遣することを決定した。

(3) 公安委員会宛て苦情について（意見要望2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての意見要望2件の報告があり、処理方針を決定した。

7 個別報告

(1) 時間制限駐車区間の廃止について

交通規制課交通規制官から、現在、京都府内5箇所でパーキング・メーター等を設置し時間制限駐車区間の交通規制を実施しているところ、その利用台数が減少するなどしたため、これを廃止し、新たに必要な交通規制を行う旨、報告があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。